

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第2回 入間市旧黒須銀行保存活用基本計画策定検討市民会議
開 催 日 時	令和元 年 1 2 月 1 9 日 (日) 午後2時00分 開会・午後3時30分閉会
開 催 場 所	繁田醤油株式会社 会議室
議 長 氏 名	博物館副館長
出席委員(者)氏名	荒牧澄多、中林敦子、平田和雄、芹沢勇、佐藤将之、滝沢文夫、 天野真治、春名恭一、繁田剛、繁田進、
欠席委員(者)氏名	欠席者なし
説明者の職氏名	加藤館長、石川副館長、大久保主幹、加藤主幹、三浦副主幹、
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<p>(すべて公開)</p> <p>※ 会議開催前の午後1時30分より旧黒須銀行の建物内を見学。</p> <p>1 開 会</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①「旧黒須銀行の活用を考えるワークショップ」の結果について 【資料9】</p> <p>②文化財保護審議委員会への『旧黒須銀行保存活用基本計画（素案）』の提示について</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>①旧黒須銀行保存活用基本計画（素案）【第1回会議 資料4】</p> <p>1 計画の主旨</p> <p>2 施設の概要</p> <p>3 現在までの経過</p> <p>4 基本方針</p> <p>②歩道橋改善要望について【第1回会議 資料8】</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p> <p>※ 閉会后、繁田剛委員の案内により西山荘ストリート見学。</p>
非 公 開 理 由	

傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>【資料9】旧黒須銀行の活用を考えるワークショップまとめ【市民 会議資料】</li> <li>【参考】旧黒須銀行見学者アンケート集計結果概要 その1</li> </ul>
事務局職員職氏名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育部長 新見輝明      ・教育部次長 関谷佳代子</li> <li>・博物館館長 加藤保夫    ・同副館長 石川勝己</li> <li>・同主幹 加藤公章          ・同主幹 大久保卓</li> <li>・同副主幹 三浦久美子    ・同主任 平田光洋</li> </ul>
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 3 議 事

##### (1) 報告事項

###### ① 「旧黒須銀行の活用を考えるワークショップ」の結果について

- ・事務局より【資料9】の内容について説明を行った。
- ・1日目の内容については、ワークショップ内で作成した地図を机上に展示。
- ・2日目・3日目について【資料9】の「主な内容」を読みながら説明。

###### < 報告①について各委員より意見・感想 >

- ・実際にワークショップに参加したが、参加者は非常に熱心であった。西洋館はより広範囲の人々を呼び込む施設であるのに対して、黒須銀行は地域の人々が集まれる身近な施設として考えたいという思いが見受けられた。
- ・黒須銀行の価値の一つである、土蔵造りの銀行という点に着目し、他の土蔵造り銀行の活用状況などの観点から議論ができなかったのは問題だった。

###### ②文化財保護審議委員会への『旧黒須銀行保存活用基本計画（素案）』の提示について

- ・12月3日に実施された文化財保護審議委員会にて、『旧黒須銀行保存活用基本計画（素案）』を配布し、委員の皆さんよりご意見をいただいた。
- ・旧黒須銀行には創建当初に造られた部分と増築部分とがあるが、修復・改修の際、創建当初の部分（文化財部分）と後から増築された部分が明確にわかるような形で復元してほしいとの意見が出た。
- ・バリアフリーの観点から外付けのエレベーターを設置してはどうかとの意見も出された。これについては、今後旧黒須銀行の活用方針を検討するなかで、維持管理や財政的な部分と相談しつつ考えていきたい。
- ・詳細については後日会議録を配布する予定。

###### < 報告②について各委員より意見・感想 >

- ・建物の外観に関する説明が無かったが、どのような方針が示されているか。  
⇒外観についても創建当初の姿に近づけたい。黒漆喰仕上げや鉄格子の復元等を予定している。

##### (2) 協議事項

###### ①旧黒須銀行保存活用基本計画（素案）の内容について

- ・【第1回会議 資料4】を見ながら、素案の各項目について意見交換を行った。

###### < 1 計画の趣旨（1）黒須銀行の概要 >

- ・銀行に関する説明の中に大谷嘉兵衛と長井利右衛門についても加えてほしい。
- ・西山荘ストリートが概要に組み込まれている。今回の会議で初めて中に入ったが、普段はどのような形で活用しているのか。

⇒もともとは繁田醤油店の事務所や工場だった。リノベーション後は会社の事務所としてだけでなく、会議室や地域の方の集う場としても使っている。工場

## 議事の概要（経過）・決定事項

解体を検討したとき、設計士より景観を壊してしまうので残した方が良いとの意見が出てリノベーションの方向に進んだ。

- ・西山荘ストリートは計画の趣旨に入れる対象と考えて良いか。  
⇒趣旨に入れる意義はあるのではないか。
- ・黒須地域の歴史的背景などを盛り込むべきでは。黒須になぜ黒須銀行ができたのか。交通の要衝である、人物が居る、資金がある等黒須がどんな場所なのかという書き込みを増やしたい。黒須銀行が復元されたのち、周辺との連携という部分につなげられるのでは。
- ・「渋沢栄一の精神は現在も生きている、現代に通じる」といった文言を加えてはどうか。

### < 1 計画の趣旨（2）計画策定の趣旨 >

- ・市の総合計画については、黒須のような市の各地域の特性やその振興に関して記述している部分があるのか。  
⇒旧黒須銀行や西洋館については文化財の保存・活用に関して単体として文言が載っているだけなので、例えば黒須地域の様な区域ごとの個別の記述はない。  
本年3月改訂の都市計画マスタープランにおいて、西洋館・旧黒須銀行・武蔵豊岡教会など歴史的建造物のある地域については、景観の保全と活用を図りたいとの位置づけがなされている。なお、マスタープランにおいて、黒須は入間市を6つの地区に分けた内の「豊岡地区」の一部としての位置づけとなる。
- ・ワークショップでも話題となったが、マスタープランと旧黒須銀行活用計画との間に「黒須地域開発基本計画」のようなものが欲しい。旧黒須銀行の基本計画についても、黒須地域をどう位置付けるか書いたほうが良いのでは。また、マスタープランの中には具体的な黒須地域の位置づけが無いので、できれば作ってもらいたい。  
⇒現在入間市にはそういった地域計画のようなものはない。本件については市の全体で考えていかなければならないものなので、この会議の中で議論する内容より大きな課題となってしまふ。そういった意見があったということは伝えていければと思う。
- ・旧黒須銀行の保存活用基本計画だけでは全庁的な問題となっていない。まちづくりとなれば全庁的な計画検討の問題となるのでそうしてほしい。
- ・黒須地域は豊岡地区の一部であるので、黒須の人間としてこの地域をどうしていくのかという議論はあまり頭にないかと思う。
- ・入間市として考えれば黒須は豊岡地区の一部という考え方を持っている。東金子地区など豊岡地区以外の地区についても地区内の個々の地域について議論する事はない。今回の基本計画については、あくまで歴史的建造物を守る部分として黒須地域について触れていると理解した方が良いのでは。
- ・くらのまち川越の計画は地区計画についてどう扱っているか。  
⇒上位法から景観地区について位置づけ、まちづくりを行っている。
- ・現状の地区計画も大事だが、江戸時代から日光脇往還が通っており、町が発展して

## 議事の概要（経過）・決定事項

きたという歴史的価値の部分に今回は目を向けた方が良いのではないか。

- ・少なくとも「9 計画の実現に向けて」という所に「黒須地域について個別の計画が必要なのではないか」という文言を盛り込んでいくべきでは。

⇒「9 計画の実現に向けて」の内容検討の際、参考にする。

- ・市の上位計画について他にも旧黒須銀行に関する文言が書かれているのなら、それについても挙げておく必要がある。また、「市民からも早期の復元を望まれている」といった一文を加えてもらいたい。行政が実施した公式な市民アンケート結果などが出せるといい。

⇒市の計画については事務局でさらに確認。

文言が加えられるよう、検討していく。

- ・議会の一般質問で取り上げられた事などは話題にできるのでは。

### < 2 施設の概要 案内図・配置図 >

- ・文化財の指定理由について一文を加えてほしい。
- ・案内図の西洋館の部分に○を付けるなど目立たせられないか。豊岡教会をのせられないか。公民館等公共施設も載せたい。近隣の文化財として蓮華院等も入れたい。西山荘や長屋門など「(1) 黒須銀行の概要」に出ているものを加えてほしい。

⇒案内図・配置図については意見を取り入れて検討。

### < 3 現在までの経過 >

- ・「茅葺の商家」が元はどういった建物であったかわかれば明確に書いてほしい。
- ・「経過」というと、基本計画策定の経過のように見えて勘違いするのではないか。

⇒「黒須銀行の歴史」という表題に変更する。

- ・明治42年に竣工した建物を「新営業所」ではなく「本店」としてはどうか。

⇒標記を変更する。

### < 4 基本方針 >

- ・「4 基本方針」の下に「6 活用計画」がぶら下がるような形にしたほうが良いのでは。素案の内容に一貫性を持たせるよう整理した方が良い。
- ・全体のコンセプトとして回遊できることが大事というならば、地図上にもその要素を詳しく載せるなどしたほうが良い。
- ・KJ法のように、言えることを出来るだけ挙げてそれを分類し、上位概念・下位概念という風に分けて樹系図のように並べてみると問題を整理できるのでは。

⇒現在提示している基本計画（素案）の内容を樹系図のように組み立てる事は可能なので、事務局で作成したものを次回会議で提示する。

- ・昔の地図が有ると、なぜ黒須が発展しているのかが分りやすいのではないか。

⇒基本計画の内容と紐付できるか事務局で検討する。

### ②歩道橋改善要望について【第1回会議 資料8】

- ・黒須小が大きい学校であった時代には、児童が登校に使用していた。学校規模が縮小したため、現在は児童の利用は無い。今後小学校の規模が多くなった際には利用す

## 議事の概要（経過）・決定事項

る可能性もある。

- ・歩道橋をすぐに撤去するのはまだ現実的ではない。まずは色を塗り替えるなど旧黒須銀行と調和がとれるようにしてほしいという要望、さらに歩道橋を撤去してほしいという要望という二段構えでの要望提出を予定している。

<協議②について各委員より意見・感想>

- ・歩道橋は駅側から見た時にアイストップとなる。歩道橋に旧黒須銀行の絵が描かれていて面白そうと感じさせるなど、なんとなく近い変わった色に塗り替えられるよりは面白おかしくする事もできるのではないか。
- ・河原町の交差点の歩道橋が無くなった理由を調べてほしい。その理由を引き合いに出して撤去を申請するのはどうか。
- ・入間市の文化遺産をいかす会で歩道橋の話をした。役員内の意見では歩道橋をなくしてほしいという意見が多数であった。街歩きツアーなどでは、70代以上の方が歩道橋を渡る事ができないという話もあった。他方、学校の統合などで通学路が再編されるかもしれないので何とも言えない。
- ・区長会では歩道橋の撤去について話が出たことがない。
- ・要望は撤去を前提としたものにすべき、撤去が叶わないなら協議してほしいという書き方にしたほうが良いと思う。ペンキを塗りかえる事は前もって書かない方がいい。また、地域の高齢者が困っているという声があるならば、その要望を市がとりまとめて出したという形の方が良いかと思う。
- ・要望は銀行の修理が終わる頃までに出すという事にしてはどうか。

⇒要望書については今回の意見を踏まえつつ事務局で内容を検討する。

### 4 その他

- ・ハザードマップを見ると、この地域は過去に床上浸水しているエリアのようだが、実際の浸水状況はどうか？  
⇒事務局で確認し、次回までに報告する。
- ・次回会議は1月23日（木）午後2時00分から実施。会場：博物館会議室。

### 5 閉会

※ 閉会后、繁田剛委員の案内により西山荘ストリート見学。